

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。	
運 用 方 針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（ＣＢ）等を実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。	
主 要 投 資 対 象	当 ファ ン ド	・アジア・ハイ・イールド債券ファンドＦ（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアＣＢ（Ｃクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドＦ（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	G I Mアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアＣＢ（Ｃクラス（米ドル建て））	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。
投 資 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

第148期（決算日 2024年12月17日） 第151期（決算日 2025年3月17日）
第149期（決算日 2025年1月17日） 第152期（決算日 2025年4月17日）
第150期（決算日 2025年2月17日） 第153期（決算日 2025年5月19日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）」は、2025年5月19日に第153期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第148期～第153期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1
ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] (参考指数)		アジア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)		シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て))		純 資 産 額
		税 分	込 配	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率	組 入 比 率	組 入 比 率		
	円		円		%	ポイント	%	%	%	百万円	
124期(2022年12月19日)	5,077		20		5.6	230.571	11.7	86.8	10.4	815	
125期(2023年1月17日)	5,255		20		3.9	246.087	6.7	88.6	10.7	825	
126期(2023年2月17日)	5,220		20		△0.3	247.500	0.6	86.6	11.1	826	
127期(2023年3月17日)	5,093		20		△2.0	242.916	△ 1.9	85.7	11.2	801	
128期(2023年4月17日)	5,082		20		0.2	242.199	△ 0.3	85.8	11.7	795	
129期(2023年5月17日)	4,846		20		△4.3	231.299	△ 4.5	85.4	12.5	741	
130期(2023年6月19日)	4,916		20		1.9	237.247	2.6	86.4	11.5	777	
131期(2023年7月18日)	4,762		20		△2.7	231.398	△ 2.5	86.0	11.5	734	
132期(2023年8月17日)	4,521		20		△4.6	223.282	△ 3.5	85.1	11.7	675	
133期(2023年9月19日)	4,492		20		△0.2	224.600	0.6	85.0	11.6	670	
134期(2023年10月17日)	4,412		20		△1.3	222.065	△ 1.1	85.6	11.6	668	
135期(2023年11月17日)	4,446		20		1.2	226.016	1.8	86.1	11.5	661	
136期(2023年12月18日)	4,517		20		2.0	232.776	3.0	85.5	10.8	670	
137期(2024年1月17日)	4,535		20		0.8	240.079	3.1	86.5	11.3	660	
138期(2024年2月19日)	4,534		20		0.4	243.473	1.4	85.8	11.8	631	
139期(2024年3月18日)	4,550		20		0.8	247.337	1.6	85.4	11.6	632	
140期(2024年4月17日)	4,485		20		△1.0	246.351	△ 0.4	85.9	11.7	620	
141期(2024年5月17日)	4,557		20		2.1	252.767	2.6	85.9	11.6	628	
142期(2024年6月17日)	4,550		20		0.3	256.194	1.4	86.1	11.6	626	
143期(2024年7月17日)	4,574		20		1.0	260.780	1.8	86.2	11.5	628	
144期(2024年8月19日)	4,543		20		△0.2	263.401	1.0	85.5	12.0	602	
145期(2024年9月17日)	4,481		20		△0.9	262.585	△ 0.3	85.3	11.6	591	
146期(2024年10月17日)	4,588		20		2.8	270.855	3.1	85.5	11.2	600	
147期(2024年11月18日)	4,503		20		△1.4	269.563	△ 0.5	85.8	11.5	580	
148期(2024年12月17日)	4,469		20		△0.3	270.300	0.3	86.1	11.8	567	
149期(2025年1月17日)	4,356		20		△2.1	266.357	△ 1.5	85.5	11.7	552	
150期(2025年2月17日)	4,375		20		0.9	269.777	1.3	85.5	12.1	550	
151期(2025年3月17日)	4,376		20		0.5	275.947	2.3	85.7	12.0	534	
152期(2025年4月17日)	4,181		20		△4.0	268.420	△ 2.7	86.5	10.6	505	
153期(2025年5月19日)	4,301		20		3.3	275.280	2.6	85.6	12.0	493	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] は、当該日前営業日の現地終値です。(以下同じ。)

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB(Cクラス(米ドル建て))」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

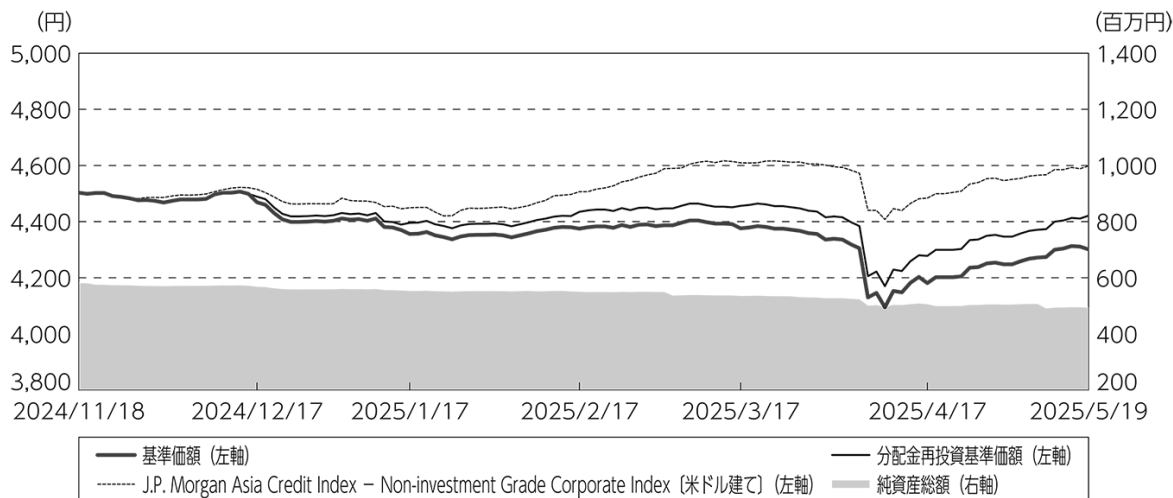
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)		ジェロダ・インテリジェンス・ セレクト・アジア・アセット・マネジメント (Cナラス(米ドル建て))	
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	組 入 比 率	組 入 比 率	組 入 比 率	組 入 比 率
第148期	(期 首) 2024年11月18日	円 4,503	% —	ポイント 269.563	% —	% 85.8	% 11.5		
	11月末	4,474	△0.6	268.550	△0.4	86.1	11.4		
	(期 末) 2024年12月17日	4,489	△0.3	270.300	0.3	86.1	11.8		
第149期	(期 首) 2024年12月17日	4,469	—	270.300	—	86.1	11.8		
	12月末	4,403	△1.5	267.208	△1.1	85.7	11.9		
	(期 末) 2025年1月17日	4,376	△2.1	266.357	△1.5	85.5	11.7		
第150期	(期 首) 2025年1月17日	4,356	—	266.357	—	85.5	11.7		
	1月末	4,354	△0.0	266.406	0.0	85.3	11.9		
	(期 末) 2025年2月17日	4,395	0.9	269.777	1.3	85.5	12.1		
第151期	(期 首) 2025年2月17日	4,375	—	269.777	—	85.5	12.1		
	2月末	4,390	0.3	273.355	1.3	85.7	11.5		
	(期 末) 2025年3月17日	4,396	0.5	275.947	2.3	85.7	12.0		
第152期	(期 首) 2025年3月17日	4,376	—	275.947	—	85.7	12.0		
	3月末	4,356	△0.5	275.690	△0.1	86.0	11.4		
	(期 末) 2025年4月17日	4,201	△4.0	268.420	△2.7	86.5	10.6		
第153期	(期 首) 2025年4月17日	4,181	—	268.420	—	86.5	10.6		
	4月末	4,254	1.7	272.674	1.6	86.0	10.9		
	(期 末) 2025年5月19日	4,321	3.3	275.280	2.6	85.6	12.0		

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2024年11月19日～2025年5月19日）



第148期首：4,503円

第153期末：4,301円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：△ 1.8%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- （注）分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2024年11月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

- ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

- ・情報技術、金融、素材セクターが堅調に推移し、個別銘柄ではXIAOMI BEST TIME INTERNATIONALやSK HYNIX、CHINA HONGQIAOなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・マザーファンドにおいて、保有債券の価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・マイナスリターンになったセクターはなかったものの、個別銘柄ではHON HAI PRECISIONやVNET GROUP、MINISO GROUP、WEIBOなどの組入れがマイナス要因となりました。
 - ・為替市場において、米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりましたが、当ファンドにて為替ヘッジを行っていたことから、影響は限定的となりました。

投資環境

（2024年11月19日～2025年5月19日）

当作成期のアジア ハイ・イールド債券市場は上昇しました。作成期首は、ロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したことや財政規律重視派とされるベッセント氏が米財務長官に指名されたことなどから米国債が買われる展開となりましたが、その後は経済指標から米景気の堅調さが示唆されたことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が早期利下げに慎重な姿勢を示したことなどをを受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。しかし、2025年1月下旬に中国企業が低コストの生成AI（人工知能）を発表したことを背景にAI関連事業の成長見通しに対する懸念からリスクオフ姿勢が強まり、利回りは低下に転じました。その後、作成期末にかけては、経済指標に弱含みが見られたことや、トランプ米政権の関税政策によって設備投資や消費が冷え込むとの懸念が高まったことから、利回りは高いボラティリティを伴いながら推移しました。また、中国では、3月に開かれた全国人民代表大会（全人代）で内需拡大を重点政策に置くなど、作成期を通じて政府が経済支援に積極的な姿勢を示しました。アジア企業のファンダメンタルズは健全さを維持したものの、米関税政策をはじめとするグローバル経済の不確実性の高まりから投資家のリスクセンチメントは悪化しました。

アジアCB市場は上昇しました。グローバル株式市場においては、米国の金融政策や政治的要因を背景に上下動を繰り返しながらも、総じて堅調な推移となりました。米大統領・連邦議会選挙ではトランプ氏および共和党の勝利が好感され、株価は一段高となりましたが、その後はインフレ懸念が再燃し調整局面に入りました。2025年に入ると、トランプ氏の大統領就任で一時上昇する場面があったものの、中国企業による生成AI関連の発表などで不安定な動きが続いたほか、2月以降も移民政策や追加関税の影響で軟調に推移しました。3月以降は景気後退懸念と政策期待が交錯しながらも、4月には関税一時停止の報道を受けて市場は持ち直しました。このようななか、アジアCB市場も総じて堅調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年11月19日～2025年5月19日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。なお、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行いました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期においては、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

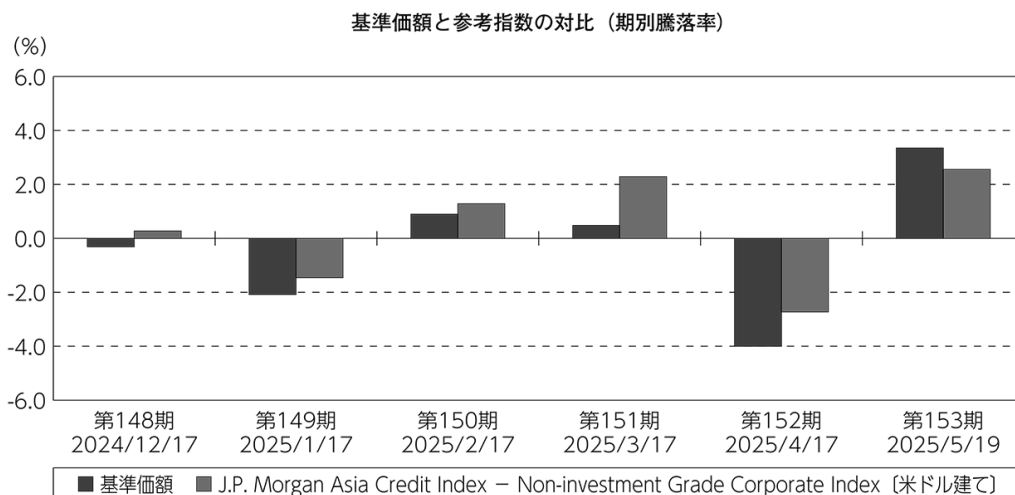
○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、セクター別では情報技術、一般消費財・サービス、金融セクターの組入比率を高位とし、国別では中国、台湾、韓国を中心とした組入れとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年11月19日～2025年5月19日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

分配金

（2024年11月19日～2025年5月19日）

当作成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月17日	2025年4月18日～ 2025年5月19日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 0.446%	20 0.457%	20 0.455%	20 0.455%	20 0.476%	20 0.463%
当期の収益	13	16	17	10	15	17
当期の収益以外	6	3	2	9	4	2
翌期繰越分配対象額	290	286	284	275	271	269

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。なお、「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行います。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

足元では、米国の関税引き上げをはじめとして政策動向の不透明感が高まっています。企業や家計の健全さが一定程度クッションとしてはたらくと期待されるものの、消費者のセンチメントの悪化によって需要が減退する可能性があり、マクロ経済の成長ペースは減速すると見えています。中国については、関税引き上げの影響を踏まえて成長見通しを引き下げましたが、財政拡大と金融緩和による支援が引き続き期待されます。このような環境下で、アジア・ハイ・イールド企業の信用力は健全性を維持すると考えていますが、米関税政策の動向を注視し、安定的なキャッシュ（利息収入など）水準を維持しつつもよりクオリティの高い発行体などへの投資機会に注目しています。

運用においては、マザーファンドへの投資を通じてアジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））

足元の中国株を見ますと、企業業績が低迷した後、米国株などよりも相対的に割安な価格で取引されており、中国株への関心が高まることが予想されます。また、中国のテクノロジーセクターについても再び注目を集めています。中国の将来的な成長において重要な点は、今後の財政刺激策や政策による経済成長促進効果、収益見通しの改善を実現できるかどうかであると考えます。家計と企業の国内における信頼感の向上が成長見通しの鍵を握る一方、外部環境が厳しいなか、国内政策は依然として重要です。韓国や台湾においても、テクノロジー銘柄のパフォーマンスが市場動向を左右しており、米国との貿易に対する不確実性も考慮すべき要因であるといえます。インド市場では、中堅・中小企業のバリュエーションや成長が注目されており、投資機会を模索するなかで、業績やマクロ経済データを慎重に分析していく方針です。

運用においては、日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指します。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年11月19日～2025年5月19日）

項 目	第148期～第153期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(10)	(0.219)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(14)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.007	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	25	0.572	
作成期間中の平均基準価額は、4,371円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

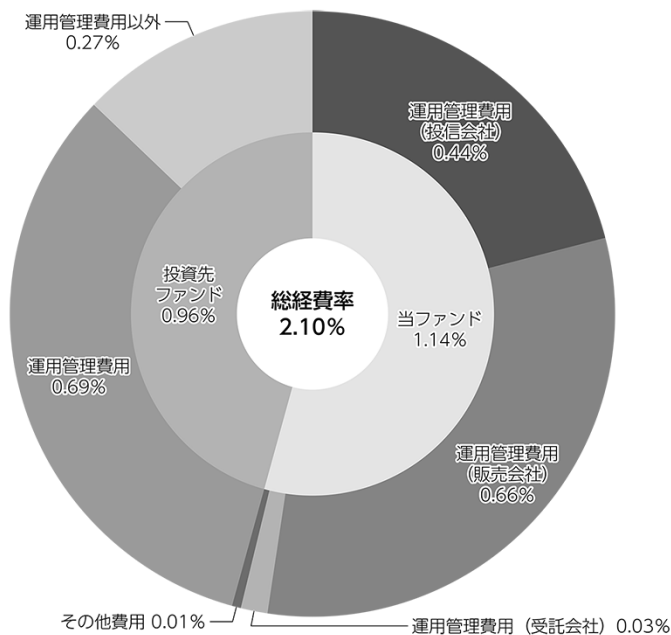
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



（単位：％）

総経費率(①+②+③)	2.10
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.27

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

（注）当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年11月19日～2025年5月19日）

投資信託証券

銘柄		第148期～第153期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	口 —	千円 —	口 107,523,598	千円 50,000
外国	アメリカ シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	—	— 千米ドル	351	68 千米ドル

（注）金額は受渡代金。
（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年11月19日～2025年5月19日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年5月19日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	第147期末	第153期末		
		口数	口数	評価額	比率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）		口 1,021,746,195	口 914,222,597	千円 422,370	% 85.6
合	計	1,021,746,195	914,222,597	422,370	85.6

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	柄	第147期末		第153期末		
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
（アメリカ） シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））		口 2,377	口 2,025	千米ドル 407	千円 59,017	% 12.0
合	計	2,377	2,025	407	59,017	12.0

（注）邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2025年5月19日現在）

項 目	第153期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 422,370	% 85.1
投資証券	59,017	11.9
コール・ローン等、その他	15,037	3.0
投資信託財産総額	496,424	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）作成期間末における外貨建純資産（59,017千円）の投資信託財産総額（496,424千円）に対する比率は11.9%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝144.94円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第148期末	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末
	2024年12月17日現在	2025年1月17日現在	2025年2月17日現在	2025年3月17日現在	2025年4月17日現在	2025年5月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	635,774,620	617,493,580	617,663,169	598,093,977	558,916,571	551,472,886
コール・ローン等	16,557,684	17,403,236	17,917,764	16,211,141	17,802,050	14,574,484
投資信託受益証券(評価額)	488,958,684	472,754,454	470,746,294	458,393,810	437,162,476	422,370,839
投資証券(評価額)	67,116,118	64,567,391	66,857,028	64,029,549	53,438,077	59,017,933
未収入金	63,142,046	62,768,413	62,141,878	59,459,290	50,513,766	55,509,459
未収利息	88	86	205	187	202	171
(B) 負債	68,042,199	64,701,912	67,378,053	63,196,285	53,284,056	57,848,771
未払金	64,530,483	61,618,463	62,137,670	60,272,248	49,300,025	55,048,785
未払収益分配金	2,540,814	2,537,881	2,515,609	2,444,817	2,418,719	2,295,219
未払解約金	449,491	1,076	2,187,465	680	1,056,547	1,061
未払信託報酬	515,417	538,230	531,131	473,039	502,918	497,916
その他未払費用	5,994	6,262	6,178	5,501	5,847	5,790
(C) 純資産総額(A－B)	567,732,421	552,791,668	550,285,116	534,897,692	505,632,515	493,624,115
元本	1,270,407,252	1,268,940,674	1,257,804,936	1,222,408,587	1,209,359,912	1,147,609,834
次期繰越損益金	△ 702,674,831	△ 716,149,006	△ 707,519,820	△ 687,510,895	△ 703,727,397	△ 653,985,719
(D) 受益権総口数	1,270,407,252口	1,268,940,674口	1,257,804,936口	1,222,408,587口	1,209,359,912口	1,147,609,834口
1万口当たり基準価額(C／D)	4,469円	4,356円	4,375円	4,376円	4,181円	4,301円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第148期702,674,831円、第149期716,149,006円、第150期707,519,820円、第151期687,510,895円、第152期703,727,397円、第153期653,985,719円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第148期0.4469円、第149期0.4356円、第150期0.4375円、第151期0.4376円、第152期0.4181円、第153期0.4301円です。

（注）当ファンドの第148期首元本額は1,289,826,457円、第148～153期中追加設定元本額は86,066円、第148～153期中一部解約元本額は142,302,689円です。

○損益の状況

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年 1月17日	2025年 1月18日～ 2025年 2月17日	2025年 2月18日～ 2025年 3月17日	2025年 3月18日～ 2025年 4月17日	2025年 4月18日～ 2025年 5月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,221,434	2,621,352	2,507,628	1,568,801	2,424,619	2,129,382
受取配当金	2,219,076	2,619,011	2,503,134	1,564,220	2,419,182	2,123,661
受取利息	2,358	2,341	4,494	4,581	5,437	5,721
(B) 有価証券売買損益	△ 3,563,144	△ 13,825,409	2,882,751	1,430,244	△ 23,062,392	14,453,304
売買益	1,409,853	3,146,647	5,934,200	3,984,990	2,260,559	16,248,857
売買損	△ 4,972,997	△ 16,972,056	△ 3,051,449	△ 2,554,746	△ 25,322,951	△ 1,795,553
(C) 信託報酬等	△ 521,411	△ 544,492	△ 537,309	△ 478,540	△ 508,765	△ 503,706
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,863,121	△ 11,748,549	4,853,070	2,520,505	△ 21,146,538	16,078,980
(E) 前期繰越損益金	△ 366,598,791	△ 370,569,125	△ 381,467,022	△ 368,432,638	△ 364,409,640	△ 368,133,276
(F) 追加信託差損益金	△ 331,672,105	△ 331,293,451	△ 328,390,259	△ 319,153,945	△ 315,752,500	△ 299,636,204
(配当等相当額)	(28,300,706)	(28,268,137)	(28,020,154)	(27,231,753)	(26,941,155)	(25,565,708)
(売買損益相当額)	(△ 359,972,811)	(△ 359,561,588)	(△ 356,410,413)	(△ 346,385,698)	(△ 342,693,655)	(△ 325,201,912)
(G) 計 (D + E + F)	△ 700,134,017	△ 713,611,125	△ 705,004,211	△ 685,066,078	△ 701,308,678	△ 651,690,500
(H) 収益分配金	△ 2,540,814	△ 2,537,881	△ 2,515,609	△ 2,444,817	△ 2,418,719	△ 2,295,219
次期繰越損益金 (G + H)	△ 702,674,831	△ 716,149,006	△ 707,519,820	△ 687,510,895	△ 703,727,397	△ 653,985,719
追加信託差損益金	△ 331,672,105	△ 331,293,451	△ 328,390,259	△ 319,153,945	△ 315,752,500	△ 299,636,204
(配当等相当額)	(28,300,706)	(28,268,137)	(28,020,154)	(27,231,753)	(26,941,155)	(25,565,708)
(売買損益相当額)	(△ 359,972,811)	(△ 359,561,588)	(△ 356,410,413)	(△ 346,385,698)	(△ 342,693,655)	(△ 325,201,912)
分配準備積立金	8,571,614	8,101,787	7,779,847	6,457,829	5,895,619	5,391,905
繰越損益金	△ 379,574,340	△ 392,957,342	△ 386,909,408	△ 374,814,779	△ 393,870,516	△ 359,741,420

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,700,023円	2,076,860円	2,257,672円	1,318,477円	1,915,854円	2,064,706円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、 繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	28,300,706円	28,268,137円	28,020,154円	27,231,753円	26,941,155円	25,565,708円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	9,412,405円	8,562,808円	8,037,784円	7,584,169円	6,398,484円	5,622,418円
分配対象収益(a+b+c+d)	39,413,134円	38,907,805円	38,315,610円	36,134,399円	35,255,493円	33,252,832円
分配対象収益(1万口当たり)	310円	306円	304円	295円	291円	289円
分配金額	2,540,814円	2,537,881円	2,515,609円	2,444,817円	2,418,719円	2,295,219円
分配金額(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
1万口当たり分配金(税引前)	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

〈お知らせ〉

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2025年4月1日）
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第156期(決算日:2024年12月9日) 第159期(決算日:2025年3月10日)
第157期(決算日:2025年1月9日) 第160期(決算日:2025年4月9日)
第158期(決算日:2025年2月10日) 第161期(決算日:2025年5月9日)

受益者の皆様へ
平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る5月9日に第161期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 ※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S & P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示期末満期投入です。
(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社
ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp
TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社
〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率						
	円			円		%		%	百万円	
132期(2022年12月9日)	5,508			23		10.2		88.9	—	701
133期(2023年1月10日)	5,718			40		4.5		91.7	—	727
134期(2023年2月9日)	5,780			26		1.5		94.1	—	722
135期(2023年3月9日)	5,673			28		△ 1.4		99.7	—	704
136期(2023年4月10日)	5,529			30		△ 2.0		92.4	—	680
137期(2023年5月9日)	5,379			28		△ 2.2		98.8	—	657
138期(2023年6月9日)	5,269			30		△ 1.5		99.0	—	667
139期(2023年7月10日)	5,097			29		△ 2.7		97.8	—	625
140期(2023年8月9日)	4,981			27		△ 1.7		92.2	—	590
141期(2023年9月11日)	4,825			30		△ 2.5		97.5	—	571
142期(2023年10月10日)	4,735			23		△ 1.4		95.3	—	578
143期(2023年11月9日)	4,740			23		0.6		99.8	—	573
144期(2023年12月11日)	4,835			24		2.5		91.7	—	572
145期(2024年1月9日)	4,875			22		1.3		95.2	—	568
146期(2024年2月9日)	4,891			24		0.8		98.9	—	539
147期(2024年3月11日)	4,910			25		0.9		94.7	—	542
148期(2024年4月9日)	4,891			22		0.1		98.9	—	537
149期(2024年5月9日)	4,859			25		△ 0.1		96.8	—	534
150期(2024年6月10日)	4,897			26		1.3		97.5	—	537
151期(2024年7月9日)	4,912			25		0.8		99.1	—	538
152期(2024年8月9日)	4,911			24		0.5		87.7	—	531
153期(2024年9月9日)	4,888			25		0.0		94.4	—	510
154期(2024年10月9日)	4,932			25		1.4		100.6	—	510
155期(2024年11月11日)	4,915			28		0.2		100.0	—	507
156期(2024年12月9日)	4,828			22		△ 1.3		93.8	—	488
157期(2025年1月9日)	4,737			26		△ 1.3		99.7	—	477
158期(2025年2月10日)	4,684			25		△ 0.6		94.6	—	470
159期(2025年3月10日)	4,707			16		0.8		94.5	—	460
160期(2025年4月9日)	4,454			25		△ 4.8		96.2	—	431
161期(2025年5月9日)	4,568			23		3.1		96.9	—	432

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		
第156期	(期 首) 2024年11月11日	円 4,915	% —	% 100.0	% —
	11月末	4,849	△1.3	94.3	—
	(期 末) 2024年12月9日	4,850	△1.3	93.8	—
第157期	(期 首) 2024年12月9日	4,828	—	93.8	—
	12月末	4,757	△1.5	100.1	—
	(期 末) 2025年1月9日	4,763	△1.3	99.7	—
第158期	(期 首) 2025年1月9日	4,737	—	99.7	—
	1月末	4,695	△0.9	92.0	—
	(期 末) 2025年2月10日	4,709	△0.6	94.6	—
第159期	(期 首) 2025年2月10日	4,684	—	94.6	—
	2月末	4,713	0.6	96.1	—
	(期 末) 2025年3月10日	4,723	0.8	94.5	—
第160期	(期 首) 2025年3月10日	4,707	—	94.5	—
	3月末	4,683	△0.5	98.4	—
	(期 末) 2025年4月9日	4,479	△4.8	96.2	—
第161期	(期 首) 2025年4月9日	4,454	—	96.2	—
	4月末	4,586	3.0	92.9	—
	(期 末) 2025年5月9日	4,591	3.1	96.9	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆ 作成期首は、ロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したことや財政規律重視派とされるベッセント氏が財務長官に指名されたことなどから米国債が買われる展開となりましたが、その後は経済指標から米景気の堅調さが示唆されたことや、FRB（米連邦準備制度理事会）が早期利下げに慎重な姿勢を示したことなどを受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。しかし、1月下旬に中国企業が低コストの生成AI（人工知能）を発表したことでAI関連事業の成長見通しに対する懸念が高まったことでリスクオフ姿勢が強まり、利回りは低下に転じました。作成期後半から作成期末にかけては、経済指標に弱含みが見られたことや、トランプ政権の関税政策によって設備投資や消費が冷え込むとの懸念が高まったことから、利回りは高いボラティリティを伴いながら推移した結果、作成期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下しました。また、中国では、3月に開かれた全国人民代表大会で内需拡大を重点政策に置くなど、作成期を通じて政府が経済支援に積極的な姿勢を示しました。アジア企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）は健全さを維持したものの、関税政策をはじめとするグローバル経済の不確実性の高まりから投資家のリスクセンチメントは悪化しました。このような環境下、作成期を通じてはアジア・ハイ・イールド市場は上昇しました。

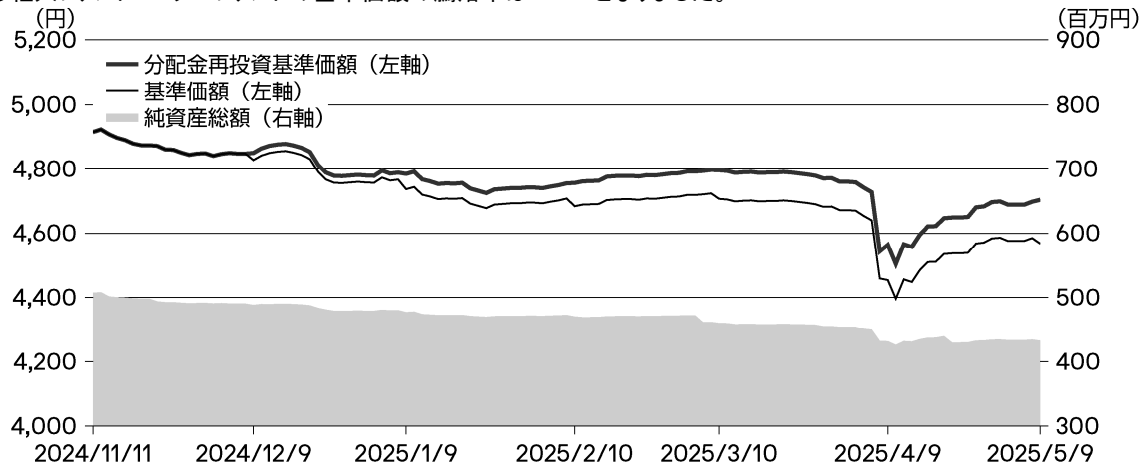
* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド：基準価額（税引前分配金再投資）の騰落率は-4.3%となりました。

○組入ファンド：マザーファンドの基準価額の騰落率は-6.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです（以下同じ）。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません（以下同じ）。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の利金収入などはプラスに寄与したものの、米ドルが対円で下落したことや保有債券の価格下落がマイナスに寄与し、基準価額は下落しました。当ファンドにおいては、為替市場で米ドルが対円で下落したことから為替ヘッジはプラスに寄与しました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で137円（税込）としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆足元では米国の関税引き上げをはじめとして政策動向の不透明感が高まっており、企業や家計の健全さが一定程度クッションとしてはたらくと期待されるものの消費者のセンチメントの悪化によって需要が減退する可能性があり、マクロ経済の成長ペースは減速すると見えています。
- ◆中国については、関税引き上げの影響を踏まえて成長見通しを引き下げましたが、財政拡大と金融緩和による支援が引き続き期待されます。このような環境下、アジア・ハイ・イールド企業の信用力は健全性を維持すると考えていますが、米関税政策の動向を注視し、安定的なキャリー水準を維持しつつもよりクオリティの高い発行体などへの投資機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国（日本を除く）の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

〇1万口当たりの費用明細

（2024年11月12日～2025年5月9日）

項 目	第156期～第161期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.345	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.324)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	7	0.144	(b) その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.133)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
合 計	23	0.489	
当作成期中の平均基準価額は、4,713円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

〇売買及び取引の状況

（2024年11月12日～2025年5月9日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第156期～第161期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 11,710	千円 38,673	千口 31,137	千円 103,786

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

（2024年11月12日～2025年5月9日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2024年11月12日～2025年5月9日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年11月12日～2025年5月9日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2025年5月9日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第155期末	第161期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	156,616	137,190	435,318

（注）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

（2025年5月9日現在）

項 目	第161期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	435,318	98.3
コール・ローン等、その他	7,516	1.7
投資信託財産総額	442,834	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

（注）アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,217,105千円)の投資信託財産総額(6,285,637千円)に対する比率は98.9%です。

（注）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝145.82円、1ユーロ＝163.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末
	2024年12月9日現在	2025年1月9日現在	2025年2月10日現在	2025年3月10日現在	2025年4月9日現在	2025年5月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,028,873,278	1,014,903,342	1,943,962,093	1,880,334,250	904,703,713	870,321,434
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	479,455,120	507,656,071	458,368,768	449,694,049	429,897,038	435,318,569
未収入金	1,549,418,158	507,247,271	1,485,593,325	1,430,640,201	474,806,675	435,002,865
(B) 負債	1,540,575,702	537,784,125	1,473,664,265	1,420,114,105	473,098,166	437,690,113
未払金	1,538,074,850	534,867,345	1,470,853,032	1,418,288,384	470,403,458	435,253,290
未払収益分配金	2,225,247	2,619,014	2,510,378	1,564,222	2,422,758	2,178,220
未払信託報酬	267,263	288,751	291,749	253,584	263,717	250,776
その他未払費用	8,342	9,015	9,106	7,915	8,233	7,827
(C) 純資産総額(A－B)	488,297,576	477,119,217	470,297,828	460,220,145	431,605,547	432,631,321
元本	1,011,476,253	1,007,313,236	1,004,151,348	977,638,934	969,103,251	947,052,536
次期繰越損益金	△ 523,178,677	△ 530,194,019	△ 533,853,520	△ 517,418,789	△537,497,704	△514,421,215
(D) 受益権総口数	1,011,476,253口	1,007,313,236口	1,004,151,348口	977,638,934口	969,103,251口	947,052,536口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,828円	4,737円	4,684円	4,707円	4,454円	4,568円

<注記事項>

期首元本額	1,031,902,603円	1,011,476,253円	1,007,313,236円	1,004,151,348円	977,638,934円	969,103,251円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	20,426,350円	4,163,017円	3,161,888円	26,512,414円	8,535,683円	22,050,715円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	12,527円	13,535円	13,675円	11,888円	12,364円	11,755円
未払委託者報酬	254,736円	275,216円	278,074円	241,696円	251,353円	239,021円

○損益の状況

項 目	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
	2024年11月12日～ 2024年12月9日	2024年12月10日～ 2025年1月9日	2025年1月10日～ 2025年2月10日	2025年2月11日～ 2025年3月10日	2025年3月11日～ 2025年4月9日	2025年4月10日～ 2025年5月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 6,277,011	△ 6,170,385	△ 2,388,231	4,239,130	△ 21,829,187	13,380,927
売買益	11,792,444	42,285,387	19,745,058	30,550,638	23,063,425	23,887,038
売買損	△ 18,069,455	△ 48,455,772	△ 22,133,289	△ 26,311,508	△ 44,892,612	△ 10,506,111
(B) 信託報酬等	△ 386,578	△ 379,225	△ 425,007	△ 334,583	△ 344,647	△ 357,167
(C) 当期損益金(A+B)	△ 6,663,589	△ 6,549,610	△ 2,813,238	3,904,547	△ 22,173,834	13,023,760
(D) 前期繰越損益金	△321,056,119	△328,142,396	△336,179,230	△331,915,139	△326,689,432	△342,825,789
(E) 追加信託差損益金	△193,233,722	△192,882,999	△192,350,674	△187,843,975	△186,211,680	△182,440,966
(配当等相当額)	(7,930,738)	(7,453,515)	(7,357,046)	(6,591,209)	(6,525,855)	(5,910,759)
(売買損益相当額)	(△201,164,460)	(△200,336,514)	(△199,707,720)	(△194,435,184)	(△192,737,535)	(△188,351,725)
(F) 計(C+D+E)	△520,953,430	△527,575,005	△531,343,142	△515,854,567	△535,074,946	△512,242,995
(G) 収益分配金	△ 2,225,247	△ 2,619,014	△ 2,510,378	△ 1,564,222	△ 2,422,758	△ 2,178,220
次期繰越損益金(F+G)	△523,178,677	△530,194,019	△533,853,520	△517,418,789	△537,497,704	△514,421,215
追加信託差損益金	△193,680,142	△192,956,304	△192,937,775	△187,851,848	△186,689,143	△182,560,671
(配当等相当額)	(7,484,318)	(7,380,210)	(6,769,945)	(6,583,336)	(6,048,392)	(5,791,054)
(売買損益相当額)	(△201,164,460)	(△200,336,514)	(△199,707,720)	(△194,435,184)	(△192,737,535)	(△188,351,725)
繰越損益金	△329,498,535	△337,237,715	△340,915,745	△329,566,941	△350,808,561	△331,860,544

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 第156期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,778,827円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(7,930,738円)より分配対象収益は9,709,565円(10,000口当たり95円)であり、うち2,225,247円(10,000口当たり22円)を分配金額としております。
(注) 第157期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,545,709円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(7,453,515円)より分配対象収益は9,999,224円(10,000口当たり99円)であり、うち2,619,014円(10,000口当たり26円)を分配金額としております。
(注) 第158期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,923,277円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(7,357,046円)より分配対象収益は9,280,323円(10,000口当たり92円)であり、うち2,510,378円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。
(注) 第159期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,556,349円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(6,591,209円)より分配対象収益は8,147,558円(10,000口当たり83円)であり、うち1,564,222円(10,000口当たり16円)を分配金額としております。
(注) 第160期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,945,295円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(6,525,855円)より分配対象収益は8,471,150円(10,000口当たり87円)であり、うち2,422,758円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。
(注) 第161期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,058,515円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(5,910,759円)より分配対象収益は7,969,274円(10,000口当たり84円)であり、うち2,178,220円(10,000口当たり23円)を分配金額としております。
(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
受託者報酬	12,527円	13,535円	13,675円	11,888円	12,364円	11,755円
委託者報酬	254,736円	275,216円	278,074円	241,696円	251,353円	239,021円

○分配金のお知らせ

	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
1 万口当たり分配金（税込み）	22円	26円	25円	16円	25円	23円

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 27 期 運用報告書

(決算日: 2025年5月9日)

(計算期間: 2024年11月12日～2025年5月9日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
運 用 方 針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 値 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率					
	円		%		%		%	百万円
23期(2023年5月9日)	26,934		6.6		95.0		—	8,452
24期(2023年11月9日)	28,337		5.2		97.4		—	7,898
25期(2024年5月9日)	31,921		12.6		94.0		—	7,894
26期(2024年11月11日)	33,845		6.0		95.7		—	7,432
27期(2025年5月9日)	31,731	△ 6.2			96.3		—	6,218

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の運動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク(参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ))。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 値 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2024年11月11日	33,845		—		95.7		—
11月末	32,986		△2.5		96.1		—
12月末	34,300		1.3		94.9		—
2025年1月末	33,382		△1.4		93.5		—
2月末	32,810		△3.1		97.2		—
3月末	32,808		△3.1		96.6		—
4月末	30,948		△8.6		95.0		—
(期 末)							
2025年5月9日	31,731		△6.2		96.3		—

(注)騰落率は期首比です。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆期首は、ロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したことや財政規律重視派とされるベッセント氏が財務長官に指名されたことなどから米国債が買われる展開となりましたが、その後は経済指標から米景気の堅調さが示唆されたことや、FRB(米連邦準備制度理事会)が早期利下げに慎重な姿勢を示したことなどを受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。しかし、1月下旬に中国企業が低コストの生成AI(人工知能)を発表したことでAI関連事業の成長見通しに対する懸念が高まったことでリスクオフ姿勢が強まり、利回りは低下に転じました。期後半から期末にかけては、経済指標に弱含みが見られたことや、トランプ政権の関税政策によって設備投資や消費が冷え込むとの懸念が高まったことから、利回りは高いボラティリティを伴いながら推移した結果、期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下しました。また、中国では、3月に開かれた全国人民代表大会で内需拡大を重点政策に置くなど、期を通じて政府が経済支援に積極的な姿勢を示しました。アジア企業のファンダメンタルズ(基礎的条件)は健全さを維持したものの、関税政策をはじめとするグローバル経済の不確実性の高まりから投資家のリスクセンチメントは悪化しました。このような環境下、期を通じてはアジア・ハイ・イールド市場は上昇しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

- ◆期の前半には米景気が堅調さを示す中、ドル買い・円売りが優勢になる局面もあったものの、期の半ばから期末にかけては、米経済指標の弱含みや関税を巡る不確実性の高まりからドル円は下落基調へと転じ、期を通じては米ドルは対円で下落しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は-6.2%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

保有債券の利金収入などはプラスに寄与したものの、米ドルが対円で下落したことや保有債券の価格下落がマイナスに寄与し、基準価額は下落しました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、当期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆足元では米国の関税引き上げをはじめとして政策動向の不透明感が高まっており、企業や家計の健全さが一定程度クッションとしてはたらくと期待されるものの消費者のセンチメントの悪化によって需要が減退する可能性があり、マクロ経済の成長ペースは減速すると見えています。
- ◆中国については、関税引き上げの影響を踏まえて成長見通しを引き下げましたが、財政拡大と金融緩和による支援が引き続き期待されます。このような環境下、アジア・ハイ・イールド企業の信用力は健全性を維持すると考えていますが、米関税政策の動向を注視し、安定的なキャリー水準を維持しつつもよりクオリティの高い発行体などへの投資機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

◎1万口当たりの費用明細

(2024年11月12日～2025年5月9日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 4 (4)	% 0.013 (0.013)
合 計	4	0.013
期中の平均基準価額は、32,872円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年11月12日～2025年5月9日)

公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 783 (131)	千米ドル 748 (141)
		特殊債券	772	2,190
		社債券	16,165	13,424 (4,708)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月12日～2025年5月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年11月12日～2025年5月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月9日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(1,959,613千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 43,458	千米ドル 41,067	千円 5,988,460	% 96.3	% 90.4	% 34.3	% 35.8	% 26.3
合計	43,458	41,067	5,988,460	96.3	90.4	34.3	35.8	26.3

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	MONGOL 8.65% JAN28 REGS	8.65	200	206	30,124	2028/1/19	
	PAKISTAN 6% APR26 REGS	6.0	200	188	27,433	2026/4/8	
	PAKISTAN6.875%DEC27 REGS	6.875	200	175	25,638	2027/12/5	
	SRILANKA 4% APR28 REGS	4.0	19	17	2,604	2028/4/15	
	SRILANKA MLT JUN35 REGS	3.6	27	17	2,610	2035/6/15	
特殊債券	BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	600	563	82,099	—	
	GREENKO 7.25% REGS	7.25	579	560	81,740	2028/9/27	
	HUARONG FIN 3.875% EMTN	3.875	400	370	54,014	2029/11/13	
	NANYANG COMMERC VAR	6.0	250	252	36,751	2034/8/6	
	TONGYANGLIFEINSUR VAR	6.25	200	200	29,290	2035/5/7	
普通社債券	AXIS BANK VAR REGS	4.1	200	191	27,852	—	
	AZURE POWER 3.575% REGS	3.575	743	697	101,713	2026/8/19	
	BANGKOK BANK VAR REGS	5.0	200	197	28,845	—	
	BHARTI VAR REGS	3.975	200	195	28,560	—	
	BIOCON BIOLOG6.67% REGS	6.67	500	457	66,692	2029/10/9	
	BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,150	1,134	165,445	—	
	CAS CAPITAL VAR	4.0	600	577	84,159	—	
	CENTRAL PLAZA DEV 7.15%	7.15	258	257	37,598	2028/3/21	
	CHAMPION PATH 4.5%	4.5	500	492	71,849	2026/1/27	
	CHAMPION PATH 4.85%	4.85	500	469	68,439	2028/1/27	
	CONTINUUM GRN 7.5% REGS	7.5	390	396	57,853	2033/6/26	
	CONTINUUMENERGY9.5% REGS	9.5	600	610	89,079	2027/2/24	
	DIAMOND II 7.95% REGS	7.95	200	199	29,035	2026/7/28	
	FAR EASTHORIZON4.25%EMTN	4.25	200	194	28,426	2026/10/26	
	FAREASTHORIZON6.625%EMTN	6.625	204	204	29,762	2027/4/16	
	FORTUNE STAR 5%	5.0	800	772	112,711	2026/5/18	
	FORTUNE STAR 5.05%	5.05	300	283	41,324	2027/1/27	
	FRANSHION 3.2%	3.2	200	194	28,292	2026/4/9	
	FRANSHION 4.25%	4.25	600	520	75,880	2029/7/23	
	FWD GRP VAR EMTN	8.045	700	680	99,287	—	
	FWD VAR 49	6.675	400	364	53,150	—	
	GLOBE TELECOM 3%	3.0	400	317	46,283	2035/7/23	
	GLOPM 4.2% VAR	4.2	700	683	99,692	—	
	GLP CHINA 2.95% EMTN	2.95	1,200	1,124	164,003	2026/3/29	
	GLP PTE 3.875% EMTN	3.875	1,400	1,391	202,955	2025/6/4	
	GLP PTE 9.75%	9.75	300	294	42,980	2028/5/20	
	GMR HYDERABAD 4.25% REGS	4.25	300	285	41,560	2027/10/27	
	GREENKO 4.3% REGS	4.3	167	153	22,359	2028/12/13	
	GREENTOWN CHINA 5.65%	5.65	500	498	72,645	2025/7/13	
	GREENTOWN CHINA 8.45%	8.45	567	572	83,430	2028/2/24	
	HD FINANCE VAR	7.2	292	282	41,176	—	
	HDFC BANK VAR REGS	3.7	500	473	69,093	—	
	HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	300	293	42,829	2027/4/28	

アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券					
	IIFL FINANCE 8.75% REGS	8.75	200	192	28,015	2028/7/24
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	909	864	126,124	2027/2/22
	INDIACLEANENERGY4.5%REGS	4.5	1,000	933	136,175	2027/4/18
	INDIKA ENERGY 8.75% REGS	8.75	800	753	109,922	2029/5/7
	IRBINFRASCTU7.11%REGS	7.11	400	390	57,001	2032/3/11
	JSW INFRAST 4.95% REGS	4.95	800	763	111,279	2029/1/21
	JSW STEEL 5.05% REGS	5.05	800	703	102,521	2032/4/5
	KASIKORNBANK VAR EMTN	4.0	300	284	41,515	—
	LONGFOR 3.375%	3.375	200	178	26,050	2027/4/13
	LONGFOR 3.85%	3.85	200	144	21,112	2032/1/13
	LONGFOR 3.95%	3.95	300	240	35,063	2029/9/16
	LONGFOR 4.5%	4.5	700	617	90,080	2028/1/16
	MACQUARIE BANK VAR REGS	3.052	300	261	38,097	2036/3/3
	MEDCOLAURELTREE6.95%REGS	6.95	600	587	85,669	2028/11/12
	MELCO RESORTS5.375% REGS	5.375	300	271	39,529	2029/12/4
	MELCO RESORTS7.625% REGS	7.625	2,100	2,021	294,809	2032/4/17
	MGMCHINAHLDS 4.75% REGS	4.75	450	438	63,964	2027/2/1
	MGMCHINAHLDS7.125% REGS	7.125	700	703	102,573	2031/6/26
	MINEJESA 5.625% REGS	5.625	450	416	60,775	2037/8/10
	MUANGTHAI CAPITAL 6.875%	6.875	500	492	71,745	2028/9/30
	MUTHOOTFINANCE6.375%REGS	6.375	400	388	56,686	2029/4/23
	MUTHOOTFINANCE7.125%REGS	7.125	500	498	72,734	2028/2/14
	NWD MTN 4.125%	4.125	300	181	26,436	2029/7/18
	PIRAMALCAPITAL 7.8% EMTN	7.8	443	435	63,487	2028/1/29
	PROSUS NV 3.832% REGS	3.832	300	188	27,425	2051/2/8
	PROSUS NV 4.027% REGS	4.027	200	130	19,021	2050/8/3
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	300	297	43,358	—
	SHRIRAM FIN 6.625% REGS	6.625	543	540	78,858	2027/4/22
	SMC GLOBAL POWER VAR	8.125	300	286	41,755	—
	STD CHARTERED 5.3% REGS	5.3	200	174	25,501	2043/1/9
	STD CHARTERED VAR REGS	6.0	400	399	58,213	—
	STD CHARTERED VAR REGS	7.75	500	509	74,295	—
	STD CHARTERED VAR REGS	4.75	800	700	102,138	—
	STD CHARTERED VAR REGS	4.3	300	268	39,159	—
	STUDIO CITY FIN 5% REGS	5.0	1,400	1,233	179,913	2029/1/15
	STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	415	413	60,305	2025/7/15
	STUDIOCITY FIN 6.5% REGS	6.5	300	287	41,989	2028/1/15
	VANKE REAL 3.975% EMTN	3.975	300	229	33,407	2027/11/9
	VEDANTA 10.25% REGS	10.25	600	589	85,986	2028/6/3
	VEDANTA 10.875% REGS	10.875	900	862	125,739	2029/9/17
	WOORI BANK VAR REGS	6.375	200	198	28,959	—
	WYNN MACAU 5.5% REGS	5.5	300	297	43,403	2026/1/15
	WYNN MACAU 5.625% REGS	5.625	2,400	2,290	333,960	2028/8/26
	YANLORD LAND 5.125%	5.125	400	386	56,410	2026/5/20
合	計	—	—	—	5,988,460	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(注) 償還年月日が—と表示されている銘柄は、永久債です。

○投資信託財産の構成

(2025年5月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,988,460	95.3
コール・ローン等、その他	297,177	4.7
投資信託財産総額	6,285,637	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
(注) 当期末における外貨建純資産(6,217,105千円)の投資信託財産総額(6,285,637千円)に対する比率は98.9%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝145.82円、1ユーロ＝163.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年5月9日現在)

○損益の状況

(2024年11月12日～2025年5月9日)

項 目		当 期 末
		円
(A) 資産		6,320,513,209
コール・ローン等		193,580,085
公社債(評価額)		5,988,460,694
未収入金		57,750,608
未収利息		72,887,685
前払費用		7,834,137
(B) 負債		102,441,289
未払金		102,441,289
(C) 純資産総額(A－B)		6,218,071,920
元本		1,959,613,494
次期繰越損益金		4,258,458,426
(D) 受益権総口数		1,959,613,494口
1万口当たり基準価額(C／D)		31,731円

項 目		当 期
		円
(A) 配当等収益		190,304,790
受取利息		189,681,094
その他収益金		623,696
(B) 有価証券売買損益		△ 626,494,563
売買益		52,343,071
売買損		△ 678,837,634
(C) その他費用等		△ 859,835
(D) 当期損益金(A＋B＋C)		△ 437,049,608
(E) 前期繰越損益金		5,236,709,220
(F) 追加信託差損益金		26,962,372
(G) 解約差損益金		△ 568,163,558
(H) 計(D＋E＋F＋G)		4,258,458,426
次期繰越損益金(H)		4,258,458,426

<注記事項>
期首元本額 2,196,190,462円
期中追加設定元本額 11,710,823円
期中一部解約元本額 248,287,791円
元本の内訳
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用) 1,822,423,185円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用) 137,190,309円

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈参考情報〉

シュローダー・インターナショナル・セレクト・ファンダーアジアCB

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

シェアクラス	Cクラス（米ドル建て）
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
投資対象	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）
投資方針	主としてアジア（除く日本）企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア（除く日本）企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア（除く日本）の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	FTSE・アジア（除く日本）CBインデックス（米ドルヘッジ）
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未満の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアＣＢの監査済報告書の一部を、ＳＢＩ岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。ＳＢＩ岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2023年1月1日 至 2023年12月31日

米ドル

期首純資産額	92,326,394
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,233,564
預金利息	57,060
収益合計	1,290,624
費用	
運用報酬	855,605
事務管理報酬	134,351
年次税	46,134
預託費用	1,379
代行手数料	88,961
銀行およびその他の支払利息	3
営業費	40,542
費用合計	1,166,975
投資純損益	123,649
実現損益	
売却取引	△ 1,473,950
為替予約取引	1,556,325
外貨取引	31,244
実現純損益	113,619
未実現純損益	
投資有価証券	7,198,906
為替予約取引	530,224
外貨取引	363,860
未実現純損益	8,092,990
運用による純資産の増加／減少	8,330,258
追加金	20,148,456
解約金	△40,689,201
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△20,540,746
期末純資産額	80,115,907

Schedule of Investments as at 31 December 2023

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Singapore Airlines Ltd., Reg. S 1.625% 03/12/2025				
Convertible Bonds					SGD				
Communication Services					3,250,000				
Kingsoft Corp. Ltd., Reg. S 0.625% 29/04/2025					3,134,080				
XD, Inc., Reg. S 1.25% 12/04/2026					9,457,766				
4,539,703					11.81				
Consumer Discretionary					Information Technology				
ANLIAN Capital Ltd., Reg. S 0% 05/02/2025					Lenovo Group Ltd., Reg. S 2.5% 26/08/2029				
China Yuhua Education Corp. Ltd., Reg. S 0.9% 27/12/2024					USD				
Sail Vantage Ltd., Reg. S 0% 13/01/2027					2,798,000				
Vinpearl JSC, Reg. S 3.25% 21/09/2026					SK Hynix, Inc., Reg. S 1.75% 11/04/2030				
9,152,279					USD				
Consumer Staples					4,000,000				
China Mengniu Dairy Co. Ltd., Reg. S 4.5% 15/06/2026					USD				
HKD					5,617,999				
1,012,067					1,21				
Financials					Weimob Investment Ltd., Reg. S 0% 07/06/2026				
Citigroup Global Markets Holdings, Inc., Reg. S 0% 26/02/2026					USD				
Eve Battery Investment Ltd., Reg. S 0.75% 22/11/2026					USD				
Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025					1,000,000				
Universe Trek Ltd., Reg. S 0% 15/06/2026					USD				
5,864,958					1,187,000				
Health Care					11,576,695				
Luye Pharma Group Ltd., Reg. S 6.25% 06/07/2028					14.45				
Microport Scientific Corp., Reg. S 5.75% 19/12/2028					Materials				
Sure First Ltd., Reg. S 2% 16/01/2025					China Hongqiao Group Ltd., Reg. S 5.25% 25/01/2026				
1,539,781					USD				
Industrials					1,600,000				
Cathay Pacific Finance III Ltd., Reg. S 2.75% 05/02/2026					USD				
L&F Co. Ltd., Reg. S 2.5% 26/04/2030					USD				
28,000,000					5,100,000				
3,765,815					4,790,175				
2,557,871					5,361,218				
4.71					6.70				
3.19					1,161,823				
					1.45				
					Taiwan Cement Corp., Reg. S 0% 24/10/2028				
					USD				
					900,000				
					900,000				
					1.12				
					14,042,289				
					17.53				
					Real Estate				
					Novaland Investment Group Corp., Reg. S 5.25% 16/07/2026				
					USD				
					1,600,000				
					605,920				
					0.76				
					Vingroup JSC, Reg. S 10% 13/11/2028				
					USD				
					1,200,000				
					1,215,733				
					1.51				
					1,821,653				
					2.27				
					Total Convertible Bonds				
					59,007,191				
					73.65				
					Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
					59,007,191				
					73.65				
					Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
					Convertible Bonds				
					Communication Services				
					Bharti Airtel Ltd., Reg. S 1.5% 17/02/2025				
					USD				
					2,183,000				
					3,600,036				
					4.50				
					Weibo Corp., 144A 1.375% 01/12/2030				
					USD				
					1,600,000				
					1,733,600				
					2.16				
					5,333,636				
					6.66				
					Consumer Discretionary				
					Bosideng International Holdings Ltd., Reg. S 1% 17/12/2024				
					USD				
					1,200,000				
					1,217,822				
					1.52				

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

Schedule of Investments as at 31 December 2023

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
H World Group Ltd. 3% 01/05/2026	USD	300,000	321,600	0.40
Li Auto, Inc. 0.25% 01/05/2028	USD	100,000	144,350	0.18
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2028	USD	1,500,000	1,296,751	1.62
PDD Holdings, Inc. 0% 01/12/2025	USD	500,000	515,325	0.64
Trip.com Group Ltd., Reg. S 1.5% 01/07/2027	USD	600,000	634,500	0.79
Wynn Macau Ltd., 144A 4.5% 07/03/2029	USD	3,789,000	3,881,402	4.84
			8,011,750	9.99
Financials				
Poseidon Finance 1 Ltd., Reg. S 0% 01/02/2025	USD	2,300,000	2,288,520	2.86
			2,288,520	2.86
Industrials				
OSG Corp. 0% 20/12/2030	JPY	60,000,000	457,285	0.57
ZTO Express Cayman, Inc., 144A 1.5% 01/09/2027	USD	300,000	285,495	0.36
			742,780	0.93
Information Technology				
Ferrotec Holdings Corp., Reg. S 0% 23/06/2028	JPY	120,000,000	884,219	1.10
Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 27/07/2028	USD	2,000,000	1,950,000	2.44
			2,834,219	3.54
Materials				
Aica Kogyo Co. Ltd., Reg. S 0% 22/04/2027	JPY	90,000,000	699,654	0.87
			699,654	0.87
Total Convertible Bonds			19,910,559	24.85
Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market			19,910,559	24.85
Total Investments			78,917,750	98.50
Cash			729,101	0.91
Other assets/(liabilities)			469,056	0.59
Total Net Assets			80,115,907	100.00

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.